

探究する扇小

～自主学習ノート～

六年生の探究です。本の中に出てきた建物について探求しました。本を読んでいる間にも「？」を生み出すとは、素晴らしい！！

1月21日(木)

計画

コナンの「100万ドルの五稜星」に出てきた五稜郭の歴史についてまとめる。

テスト

五稜郭は北海道はこたて市にある星形の要塞で、日本の歴史の中でもっともユニークな存在です。その形も美しいけど、実は幕末の激動の時代に深く関わっている。

く五稜郭の歴史をさぐりまとめる

1. 建設の背景 (1859年へ)

江戸時代の末期、外国船が日本にやってくるようになって、幕府は蝦夷地(今の北海道)の防備を強化しようと考えた。そこでフランスの築城技術を取り入れて、西洋式の星形要塞として五稜郭がけんせつされました。完成はというと、1866年にでき

ました。

2. 五稜郭の役割

もともとは、はこたて奉行所(幕府の役所)をおくための場所だったり、防えいのための要塞でもあり、政治の中心でも、ありました。

4 現在の五稜郭

今は五稜郭公園としてせいかれといく。春にははさくらが満開になる名所の上から見る星形がく、きり見えます。そして、「五稜郭タワー」がうのながめは圧巻です。まじでがせうでもきれいです。



おりがえり

れきしにフイ... 組んでまとめる
ことかひきた